



あいさつ

「あいさつ」とは？

相手とのコミュニケーションをスムーズにするものです。

あいさつをすると、相手との距離が近くなり、お互いに話かけやすい雰囲気生まれて、相手からの印象も良くなります。

好感のもてるあいさつをすると相手に気持ちが伝わり、お互いに気持ちよくなります。

あいさつをすることができる

□① 相手に顔を向けてあいさつができる

相手の目を見て

姿勢よく

おじぎをする

□② 聞こえる声の大きさであいさつができる

笑顔で

明るく

はっきり

□③ 自分から先にあいさつができる

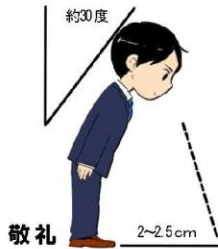
あいさつの種類

場面	あいさつ
朝・起きたとき	おはようございます
昼・日中	こんにちは
夕方・夜	こんばんは
寝るとき	おやすみなさい
自分が出かけるとき	行ってきます
自分が帰って来たとき	ただいま戻りました

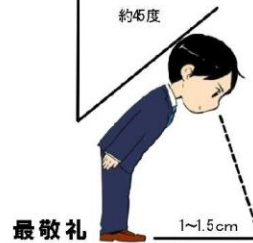
おじぎの仕方



朝夕のあいさつ
廊下などで人とすれちがうとき



来客応対など
一般的に用います



お礼。おわび
お見送りをするとき

人との距離



あいさつをする人との距離は
うでを伸ばした距離がちょうどよい

◎好感のもてるあいさつとは？

- *相手に体と顔を向けて（相手の目を見て）
- *笑顔で・明るく
- *相手に聞こえる声の大きさで！はっきりと
- *あいさつをしながら

おじぎをしましょう！

◎検定の確認をしておこう

- ・検定場所：舎の生活
- ・検定時間：11時～12時



言葉遣い

人によい印象を持ってもらうことは、
コミュニケーションではとても重要です。

人に物を頼むとき、何かお願いしたいときには、
ていねいに伝えましょう。

① 場面に応じた言葉遣いを知ることができる

① 申し出をする 時に ていねいな言葉 をつかうことができる

どんな時に
申し出をす

ていねい語は
言葉の語尾に「です」「ます」を
つけて
表現したものです！

お願いするとき、依頼するとき
例…「先生～してもいいですか？」
「先生～をお願いします！」
など

申し出の
仕方の

